

広域緊急援助隊警備部隊(第1次派遣)の活動

【派遣期間】

令和6年1月1日から令和6年1月5日

【派遣先】

石川県輪島市及び珠洲市

【活動内容】

兵庫県警察は、いち早く被災現場に入り、石川県警察と活動拠点を構築しました。

【人員】

中隊長以下46人

輪島市文化会館において、要救助事案を始めとした被災情報を収集し、救出救助活動に必要な情報共有を行っています。

【活動概況】

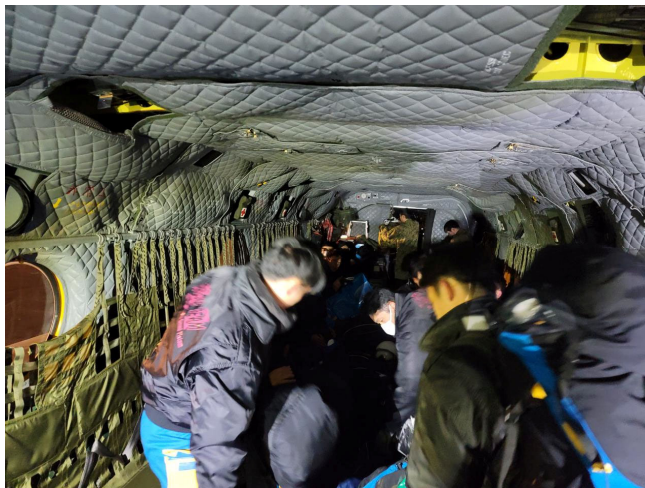
1月1日 兵庫県を出発

1月2日 早朝、航空自衛隊小松基地から陸上自衛隊のヘリコプターで輪島市内に入り、現場活動を開始



広域緊急援助隊警備部隊の活動

活動状況(1月1日~2日)



- 地震の影響により、被災地へと繋がる道路が寸断されたため、自衛隊ヘリに搭乗して被災地へ移動しました。

広域緊急援助隊警備部隊の活動

活動状況(1月2日)



- 石川県輪島市河井町において、余震が続く中での救出救助活動を実施しました。
- 倒壊家屋内から要救助者3名を救出しました。

広域緊急援助隊警備部隊の活動

活動状況(1月3日)



- 石川県輪島市河井町において、一時避難場所で身動きがとれなくなっていた要救助者を救急隊と連携して救出しました。
- 一時避難場所や倒壊家屋から要救助者3名を救出しました。

広域緊急援助隊警備部隊の活動

活動状況(1月4日)



- 石川県輪島市河井町において、安否確認が未実施の地区で搜索活動を実施しました。
- 石川県珠洲市引砂地区において、各世帯の安否確認を実施しました。

広域緊急援助隊警備部隊の活動

活動状況(1月5日)



○ 石川県での任務を終えて、第1次派遣部隊兵庫県へ帰県しました。